



近藤雅仁さん（熊本県山鹿市） ～ 子供の頃から身近な職業だった農業で経営者に ～



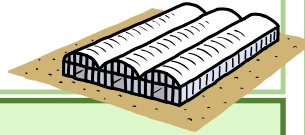
【基本情報】

就農3年目(32才)【経営開始型を利用中】

栽培面積：すいか30a（賃借）スイートコーン10a（賃借）

農業従事者：夫婦2名

販売先：JA・個人向けネット販売



【就農のきっかけ】

- 大学卒業後にどういった仕事をするか考えたとき、**会社勤めをする自分の姿が想像ができず**、元々祖父母が営んでいた**農業で、自分自身が経営者になろうと決意**。
- 就農についての周囲の反応は「なんで大変な農業を？」や「農業も本気で頑張れば儲かるよ」など様々。



【就農前について】

- 将来の**独立就農を見据え**、知人の紹介で、**農業法人に雇用就農し、経験を積む**。
- 独立就農するにあたっての**作物を、すいかに決め、JA鹿本担い手育成センターで1年間、栽培技術、経営・税務関係、機械操作についての研修を受ける**（農業次世代人材投資事業・準備型を利用）。



【就農時について】

- 農地はJAからの紹介**で、いくつかの農地の中から選定。
- 現在のハウスは、賃借している農地に建っていた既存のものを利用。
- 運転資金と機械導入の初期投資として、**青年等就農資金を利用**。
- 販売先は主にJA。また、収入のアップと安定を目指して**個人向けのネット販売も始める**。



【就農後から現在について】

- 就農1年目に栽培技術・知識の浅さから病気を蔓延**させてしまう。結果として**ハウス1棟分のすいかを廃棄**することになり、改めて**農業経営の厳しさ**を痛感する。
- 1年目に失敗した経験を生かして、**現在は栽培技術・知識の向上を図り、近所の先輩農家の方からアドバイスを受け、日々奮闘中**。

【今後の目標】

- すいかの**栽培面積を1haまで拡大**。
- ネット販売での**リピーターを獲得**。

